



8月24日〜25日の2日間、庁舎周辺において「ひがしどおり来さまいフェスタ2013」が開催されました。

24日の「来さまい宵祭」では、「東通小・中学校吹奏楽合同コンサート」や「ゲーム大会」、おもしろマジシャン「からくりどーるステージショー」など多くのイベントが会場を盛り上げました。

そして宵祭メインの「下北龍一&中里アミ歌謡ショー」では、下北龍一さん（本名江刺家益雄）が老部出身ということもあり、たくさん家族、親戚の方などが応援に駆けつけ、和やか且つ賑やかに、会場を盛り上げていただきました。また、中里アミさんは、デビュー当初から下北龍一さんと親交が深いことから、今回快くご出演いただき、会場に華を添えていました。お二人の歌声に観客は聴き入っていました。

翌25日は大勢の観客が集まる中、越善靖夫村長の歓迎あいさつを皮切りに、「よさこい下北」が幕を開けました。今年は、村内外から12チームが参加し、午前はそのみの里シンボルロードを会場にパレード形式の演舞を、午後からは会場をふるさと広場特設ステージに移し、活気に満ちた勇壮・華麗な演舞を披露し、どちらも観客から大きな拍手と声援が送られています。全チームの演舞が終わった後は、本場高知の「よさこい鳴子踊り」を参加者全員で踊り、互いの演舞を称えあいました。